

テラス通信

YUGI  
vol.8  
7/22

●午前の情報  
オルゴール

テラス通信YUGIはデイリー&カジュアルをキャッチフレーズとする木そごうからの生活情報紙です。

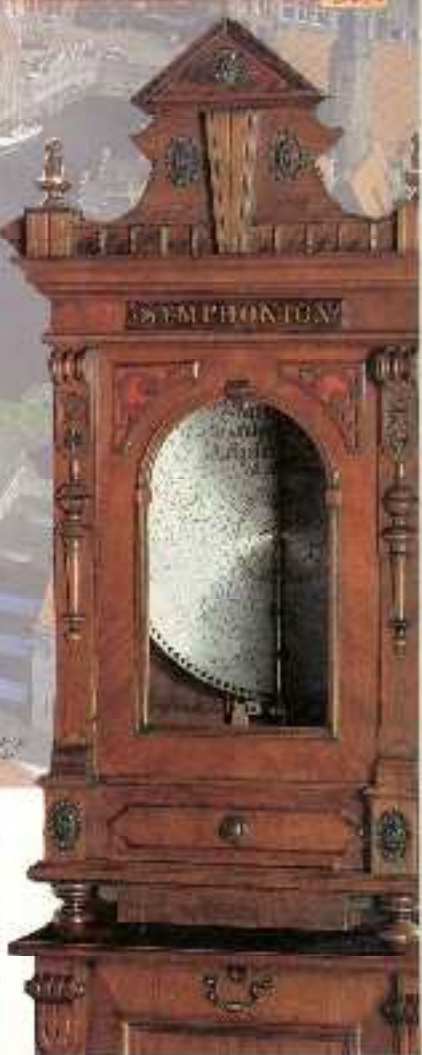


—— 19世紀・音のファンタジー ——  
**アンティークオルゴール展**

7月22日(水)～27日(月) 4階イベントフロア(入場無料)  
(最終日27日(月)は午後6時閉場)

中世ヨーロッパの音色に、  
耳を傾けるひととき。

音楽への愛情と、それを感動し、再生しようという情熱により、作り出されたオルゴール。高音機やソノの音明ことさらにその歴史の跡を辿ることができた。多量に存在する楽器は、同時に新しいイロハ、音を奏でていていす。その美しい音色は、数百年の歴史を経て、今もなお、心を揺りかかっている。オルゴールの音色は、一世紀前に求められたか。



**YUGI(へたばんく) オルゴール豆知識**  
(全巻は19世紀後半～オルゴールの歴史)

- 1576年頃 シリコンの結晶を研削(イロハ)製成される。
- 1794年頃 スワート・ホルテンの発明
- 1829年頃 日本へ伝来
- 1877年 シリコン・オルゴールの製造化
- 1886年 シリコンによる高音機の発明
- 1897年 オルゴールの製造化
- 1900年頃 デ・スター・オルゴール製造
- 1910～1930年頃 自動ピアノが発達される

**日本が生産世界一 現代のオルゴール事情**  
太平洋戦争後、日本でもオルゴールの製造生産が盛んになった。現在では世界の総生産量の約90%、日本資本での製造がその工場を占める。1970年代をピークに

1900年頃の貴重なハイテク、アンティークオルゴールの製造は、今もなお、人の手によって行われている。日本国内にも、このような製造工場は、数多く存在する。オルゴールの製造は、今もなお、人の手によって行われている。日本国内にも、このような製造工場は、数多く存在する。



オルゴールの音色は、数百年の歴史を経て、今もなお、心を揺りかかっている。オルゴールの音色は、数百年の歴史を経て、今もなお、心を揺りかかっている。



**オルゴールミニコンサート**  
2台を1台のコンサート用に改造できます。1人演奏可能。  
●会場 木そごう4階イベントフロア  
●日時 7月22日(水)～27日(月)  
●料金 4,500円～5,500円  
●お問い合わせ 0426-70-2111

**オルゴール販売コーナー特設**

オルゴールの音色は、数百年の歴史を経て、今もなお、心を揺りかかっている。オルゴールの音色は、数百年の歴史を経て、今もなお、心を揺りかかっている。



YUGI SOGO  
京王相模原線南大沢駅前  
〈木そごうは火曜定休〉

◆サロン・ド・そごう(5F)  
**松任谷國子油絵新作展**  
1980年以降、二枚展連続開催。現在、二科会会員として翌年の選考中の、松任谷國子画伯の新作を一挙に披露。展示期間いたします。  
TEL.0426-70-482,0801

**共同利用駐車場のご案内**  
お車でお越しの方へ。駅前共同利用駐車場(約1,000台収容)がご利用いただけます。  
●会場 木そごう4階イベントフロア  
●日時 7月22日(水)～27日(月)  
●料金 4,500円～5,500円  
●お問い合わせ 0426-70-2111